仕　様　書

１　品　　名　理化学機器（攪拌・分離・濃縮機器）

２　数　　量　一式

３　規　　格　調達物品はすべて新品とし、以下の仕様を満たすこと。

項　　目	調達物品にかかる仕様	数量
本体及び付属品	次に示す型式等又は同等以上の物品とすること。	
１　共同実験室		
(1) 中型振盪機		
①本体	・タイテック㈱　NR-80	１台
②スプリングネット振盪台	・タイテック㈱　MR-4030	１個
(2) ユニバーサル冷却遠心機		
①本体	・㈱久保田製作所　5911	１台
②スイングロータ	・㈱久保田製作所　ST-722M	１個
③ステンレスバケット	・㈱久保田製作所　053-5820	１式
④15mL ｺﾆｶﾙ管×32 ﾁｭｰﾌﾞﾗｯｸ	・㈱久保田製作所　055-4780	１式
⑤50mL ｺﾆｶﾙ管×16 ﾁｭｰﾌﾞﾗｯｸ	・㈱久保田製作所　055-6070	１式
(3) テーブルトップ遠心機		
①本体	・㈱久保田製作所　4000（IEC 61010-2-020 対応）	１台
②スイングロータ	・㈱久保田製作所　ST-480M	１式
③15mL ガラス管×32 バケット	・㈱久保田製作所　053-7130	１式
④50mL ガラス管×４バケット	・㈱久保田製作所　053-7110	１式
２　生化学実験室		
(1) 遠心エバポレーター		
①本体	・東京理化器械㈱　CVE-3000	１台
②卓上型冷却トラップ	・東京理化器械㈱　UT-1000	１台
③冷却トラップ用蓋	・東京理化器械㈱　UT-1000 用ﾉｽﾞﾙ付蓋 B	１個
④ガラスコンデンサ	・東京理化器械㈱　ガラスコンデンサセット B	１ｾｯﾄ
⑤小型油回転真空ポンプ	・東京理化器械㈱　GLD-051	１台
⑥オイルミストトラップ	・東京理化器械㈱　OMT-050A	１個
⑦ローター（試験管用）	・東京理化器械㈱　R-3100C	１個
⑧ローター（ﾏｲｸﾛﾁｭｰﾌﾞ用）	・東京理化器械㈱　R-3100A	１個
⑨真空ホース	・東京理化器械㈱　内径６×外径 15mm 5m	１本
⑩真空ホースアダプター	・東京理化器械㈱　C 型	１個

⑪真空ホースアダプター	・東京理化器械㈱　E 型	1 個
(2) ホモジナイザー		
①本体	・アズワン㈱　T18 デジタル	1 台
②プレートスタンド	・アズワン㈱　R1826	1 台
③容器押さえ（適合径φ6～16㎜）	・アズワン㈱　RH3	1 個
④ボスヘッド（適合径φ6～16㎜）	・アズワン㈱　R182	1 個
⑤ﾃﾞｨｽﾎﾟﾁｭｰﾌﾞ 50ml（1 本入）	・アズワン㈱　S18/25-ET50	1 個
⑥ｼｬﾌﾄｼﾞｪﾈﾚｰﾀｰ（PEEK・PC）	・アズワン㈱　S18D-10G-KS（10 本入）	1 ｾｯﾄ
3　理化学実験室		
(1) テーブルトップ遠心機		
①本体	・㈱久保田製作所　4000（IEC 61010-2-020 対応）	3 台
②スイングロータ	・㈱久保田製作所　ST-480M	3 式
③15mL ガラス管×32 バケット	・㈱久保田製作所　053-7130	3 式
④50mL ガラス管×４バケット	・㈱久保田製作所　053-7110	3 式
(2) バッグミキサー		
①本体	・アズワン㈱　400P	1 台
②ﾐｷｻｰ用袋ﾌｨﾙﾀｰ有り（500 枚）	・アズワン㈱　BAGPAGE400	1 箱
(3) ユニバーサル冷却遠心機		
①本体	・㈱久保田製作所　5911	1 台
②スイングロータ	・㈱久保田製作所　ST-722M	1 個
③ステンレスバケット	・㈱久保田製作所　053-5820	1 式
④15mL ｺﾆｶﾙ管×32 ﾁｭｰﾌﾞﾗｯｸ	・㈱久保田製作所　055-4780	1 式
⑤50mL ｺﾆｶﾙ管×16 ﾁｭｰﾌﾞﾗｯｸ	・㈱久保田製作所　055-6070	1 式
(4) 恒温振盪水槽	・東京理化器械㈱　NTS-4000BM	1 台
4　食品学実験室		
(1) 多本架冷却遠心機		
①本体	・㈱トミー精工　AX-511	1 台
②ローター	・㈱トミー精工　TS-38C	1 個
③バケット	・㈱トミー精工　B438	1 個
④ラック	・㈱トミー精工　3850-04P	1 式
⑤ラック	・㈱トミー精工　3815-10P	1 式
(2) 恒温振盪水槽	・東京理化器械㈱　NTS-4000BM	3 台
(3) マルチシェーカー		
①本体	・東京理化器械㈱　MMS-310	3 台

②スプリング式万能振盪台	・東京理化器械㈱　MMS TRAY-S	３台
(4) バッグミキサー	・アズワン㈱　iMix	６台
その他		
１　標準付属品	・上記の他、本体の稼働・使用に必要な付属品（標準付属品）については漏れなく備えること。また、付属する取扱説明書は日本語で表記されたものとすること。	
２　調達内容等	・本調達には物品搬入、据付（各構成機器間の配管・接続等を含む)、設定・試運転・調整、操作説明を含むこと。なお、操作説明は本学新県立大学開学準備室担当が別途指示する日時に行うこと。	
３　保証対応	・納入後１年以内（製造会社等において１年を超える期間を定めている場合は当該期間）の製品を起因とする欠陥・故障については受注者において無償で対応すること。	

４　応札物品に関する留意事項

①応札物品仕様書には、応札物品のメーカー名、型式番号を記載すること。

②上記の規格で示した型式の物品（以下「規格品」という。）と同等以上の物品（以下「同等品」という。）で提案を行う場合は、規格品と同等品の定価、主要な仕様、その他必要な事項を比較した一覧表並びにカタログ等の同等品の仕様が明記された資料を添付すること。

③同等品を審査するにあたって資料等の根拠が不明確、説明が不十分で審査に重大な支障があると本学が判断した場合は、本学が要求する仕様を満たしていないものとみなすこと。

④応札物品に係る資料等について、ヒアリングを行う場合があるので誠実に対応すること。

５　搬入・引渡し条件

①物品の搬入にあたっては、建物、施設及び他の機器に損傷等を与えないよう十分注意し、必要な養生を行うこと。万一、破損・汚損を与えた場合は本学担当者に報告のうえ、速やかに原状回復すること。

②搬入車両や搬入経路は、本学担当者と協議の上、決定すること。

③搬入の際、建物内のエレベーターの使用を希望する場合は、本学担当者に事前に協議すること。

④物品については本学担当者が別途指示する位置に設置・収納すること。また、

物品の梱包材等は受注者が処分すること。

⑤指定する物品については、本学が提供する台帳のフォーマットに調達物品のデータを入力するとともに、本学が支給する備品管理シールを貼付すること。詳細については本学担当者と協議の上、決定すること。

６　設置場所　新校舎２階

※物品毎の設置場所は、上記規格に示したとおり。

また、各室内における詳細な設置位置は別途指示する。

７　納入期限　平成２６年２月２８日

ただし、平成２６年２月３日から平成２６年２月２８日までの、本学新県立大学開学準備室担当が別途指示する期日に納入すること。